

科目名	情報セキュリティ	英文表記	Information Security	24年3月23日		
科目コード	5302					
教員名：伊波靖 技術職員名：				作成		
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
メディア情報工学科	5年	必	学修	2単位	講義	通年
科目目標	情報セキュリティを構成する概念について理解し、脅威とそれに対する対応法について理解する。情報セキュリティポリシーについて理解し、立案ができるようになる。サーバの設定法について理解し、Windowsサーバの設定と脆弱性検査ができるようになる。ファイアウォールと侵入検知システムの設定法について理解し、設定ができるようになる。					
総合評価	前期評価：定期試験(中間・期末)の平均の90%+レポート10% 後期評価：実施したPBLのレポートで評価(25%×4回) 学年末評価は前期評価を60%、後期評価を40%で行い、60%以上を合格とする					
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		
	①	情報セキュリティを構成する概念について理解し、脅威とそれに対する対応法について理解する(A-2)	⇒	情報セキュリティを構成する概念に関する試験とレポートにより評価する		
	②	情報セキュリティポリシーについて理解し、立案ができるようになる(A-2)	⇒	情報セキュリティポリシーの基本的な知識について試験で評価する		
	③	サーバの設定法について理解し、Windowsサーバの設定と脆弱性検査ができるようになる(A-2)	⇒	サーバの設定法に関する演習を行い作成したレポートで評価する		
	④	ファイアウォールと侵入検知システムの設定法について理解し、設定ができるようになる(A-2)	⇒	ファイアウォールと侵入検知システムの設定に関する演習を行い作成したレポートで評価する		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-2
授業概要、方針、履修上の注意	前期は情報セキュリティに関する基本的な考え方について学びます。情報セキュリティ対策を構成する「資産」「脅威」「ぜい弱性」について学び、脅威に対する対策法について理解します。また、情報セキュリティを支える暗号技術と認証技術について学びます。情報セキュリティポリシーの立案について学びます。後期は演習を通して、情報セキュリティに関する各種技術を習得します。講義終了後にWindowsシステムについてセキュアな設定が行え、安全なネットワークの設定ができるようになることを目標にします。					
教科書・教材	自作教材及びパワーポイントなどのプレゼン資料					
授 業 計 画						
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容		自学自習 (予習・復習)内容	
1	ガイダンス	2	授業の進め方や成績評価方法、受講上の注意事項			
2	情報セキュリティの考え	2	情報セキュリティの必要性と考え方について学ぶ		レポート	
3	不正攻撃1	2	脅威としての不正攻撃について学ぶ			
4	不正攻撃2	2	脅威としての不正攻撃について学ぶ			
5	ウイルス	2	コンピュータウイルスの分類と特徴について学ぶ		レポート	
6	ファイアウォール1	2	ファイアウォールの仕組みについて学ぶ			
7	ファイアウォール2	2	ファイアウォールの設定法について学ぶ			
8	中間試験	2				
9	暗号技術	2	暗号方式や暗号通信について学ぶ			
10	認証技術	2	認証技術について学ぶ		レポート	
11	監査技術1	2	各種ログによる監査技術について学ぶ			
12	監査技術2	2	ぜい弱性の検知手法等について学ぶ		レポート	

13	情報セキュリティポリシー1	2	情報セキュリティポリシーの考え方について学ぶ	
14	情報セキュリティポリシー2	2	情報セキュリティポリシーの立案方法について学ぶ	レポート
15	情報セキュリティ管理者の業	2	情報セキュリティ管理者の業務について学ぶ	
期末	期末試験	[2]		
16	Windowsサーバ設定法	2	演習を通してWindowsサーバの設定法を学ぶ	PBLレポート
17	Windowsサーバ設定法	2		
18	Windowsサーバ設定法	2		
19	Windowsサーバ設定法	2		
20	脆弱性検査1(PBL)	2	演習を通して脆弱性検査の方法を学ぶ	PBLレポート
21	脆弱性検査2(PBL)	2		
22	脆弱性検査3(PBL)	2		
23	ファイアウォール1(PBL)	2	演習を通してファイアウォールの設定方法を学ぶ	PBLレポート
24	ファイアウォール2(PBL)	2		
25	ファイアウォール3(PBL)	2		
26	ファイアウォール4(PBL)	2		
27	侵入検知システム1(PBL)	2	演習を通して侵入検知システムの使い方を学ぶ	PBLレポート
28	侵入検知システム2(PBL)	2		
29	侵入検知システム3(PBL)	2		
30	侵入検知システム4(PBL)	2		
期末	期末試験	[2]	実施しない	
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す)			各2時間×5回
②	PBLレポート(PBLで演習を行い、グループごとにレポートを作成し提出する)			各5時間×4回
③				
備考欄				
<ul style="list-style-type: none"> ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 ・ この科目の主たる関連科目はコンピュータネットワークII(5年) その他必要事項は各コースで決める。				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)